

# お前が小さくなあれ!

東方小人化合同誌



# あらすじ

霊夢を懲らしめるために  
室内で寝ているところを  
巨大させた針妙丸。



しかしそこへ不幸にも  
霧雨魔理沙が現れ、  
針妙丸が止めるのも聞かず  
霊夢のいる部屋へ。

室内の布が霊夢の  
スカートの中であることに  
気づいた時には既に遅く、  
魔理沙は部屋から逃げられず  
巨大化する霊夢の尻に  
潰されてしまう。



霊夢を許した針妙丸は霊夢を  
元の大きさへと戻したが、  
霊夢に密着した魔理沙は  
一緒に縮小してしまい、  
針妙丸より小さい体にな  
ってしまった。



そして魔理沙は  
気づいてもらおうと  
呼び止めるも聞こえず、  
巨大時の霊夢が垂らした  
ヨダレに足をとられて  
そのまま前進してくる霊夢に  
気づかれずに踏まれ、  
霊夢の足の裏に  
こびりつく小さいシミとして  
その短い一生を終えた……。





その距離なら  
十分わかるだろ

今にも吐きそう

ねえ、体の臭いって  
今どう?



まあ魔力で大きさを変えたから  
暫くすれば元に戻るだろうけどそもそも  
今すぐ元の大きさにしていいものか……

なにか問題  
でもあるの?



そんなに  
ひどいかな……

こっちは至近距離なんて  
もんじやない!  
お前のツバが全身にべっとり  
ついてるんだぞ!  
ついてるっつーか  
染み込んでるし  
ちよっと飲んだ……うえ



でだ

これは  
どういうことだ?



その状態で元に戻ったら  
どうなるか……  
わかるよね

うっ



どうって……  
洗うんでしょ?

洗うとは言ったがな



……先に  
洗うか



なんで流し台に来るんだよ!!  
その用意した歯ブラシは何だ!?

私は人形じゃないぞ!!



やめろ!!  
無理やり押さえ  
つけるんじゃない!!

痛い痛い痛い  
マジで痛い  
首が折れる  
内臓が出る!!!

もー文句いわないの  
ほら暴れないで  
いででで



これが普通かなって思ったんだけど……  
私が普段使ってるハブラシじゃ  
嫌だった?

やっぱり  
お前のかよ……

嫌とかそういう  
問題じゃない!  
お前なんで洗いに来たか  
分かってないだろ!!



もー何よ  
さつきから人を  
怪獣みたいに

その認識で  
完全に正解だ  
今すぐやめろ



何気ない少女の動作による  
万力のような力に  
まったく抵抗できない  
恐怖はいかが?

やっぱり霊夢さん  
本質的には  
変わってないな……

神に誓って  
もう二度とお前に  
イタズラはしない  
というかもうできない

だから頼む!  
助けてくれ!!

ねえ霊夢？  
私にも同じ洗い方したとき  
私の服ボロボロにしたよね



そ……  
そんなこと  
あったかな

そのブラシすつごく痛かったけど  
半分以下のサイズの魔理沙に  
同じことしたらどうなるかな？



お前……  
過去にやっておいて……

いつも私が洗うときは  
どうしてる？



……  
もーわかったわよ  
じゃあちよつと早いけど  
お風呂にしましょ



私だけでも  
いいんだが



近い近い

なんであんた一人だけ  
ぬくぬく入ってるところを  
眺めなきゃいけないのよ

そんなの私が  
許さないわ

ギョギョ

ぐえっ  
ツバの臭いが服に  
染み込むから握るのは  
やめてくれよ……



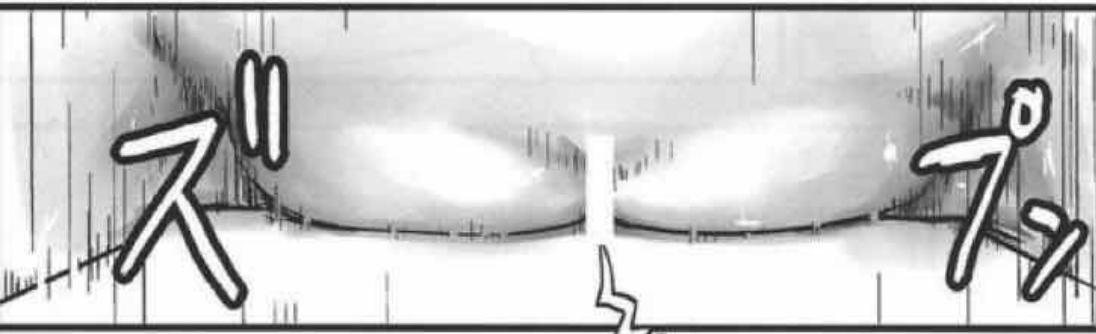
いてて……霊夢のやつ いつもの癖で脱いで 私がいたのを忘れてるな















ダメだ  
力の差が

逃げようにも  
抵抗できない

もう……



ビクン

バィッ



よし、綺麗になったわね  
おつかれさま

気持ちよすぎて  
指だけで  
イカされて  
しまった……

はあッ  
はあッ



結局夜になってしまった

照は  
針め丸が  
作って  
くれた

明日になれば直ると  
あいつは言ってたが

……何だこの状況は  
流された私も悪いが



スー  
スー

恋路の男女なら  
寝息がかかるなんてのは  
もったいいモンだろうが  
このサイズだと  
口臭って印象しかないな



別に霊夢の口臭が酷い訳じゃないが  
しかしこうも延々と口内の臭いを  
ダイレクトに吸い続けていると気持ち悪く……

いやいや流石にこんなの  
浴び続けて寝られないぞ  
起きた頃には肺の中が  
霊夢の二酸化炭素になる



別に私は霊夢の吐息を  
浴び続けなきゃいけない  
実験動物じゃないんだ

こいつも  
寝たところだし  
移動しよ……



うっ来た!!

針妙丸の奴が居ないから  
嫌な予感としてはたが!

おい起きろ!!  
食ったりでもされたら  
流石に洒落にならん!!





うわあ



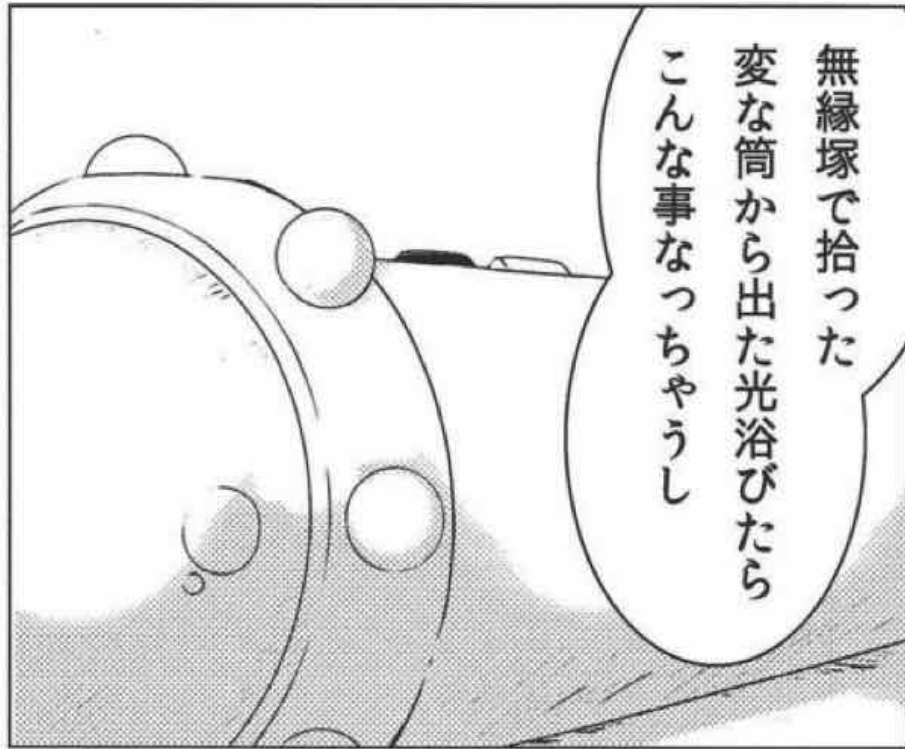
す...

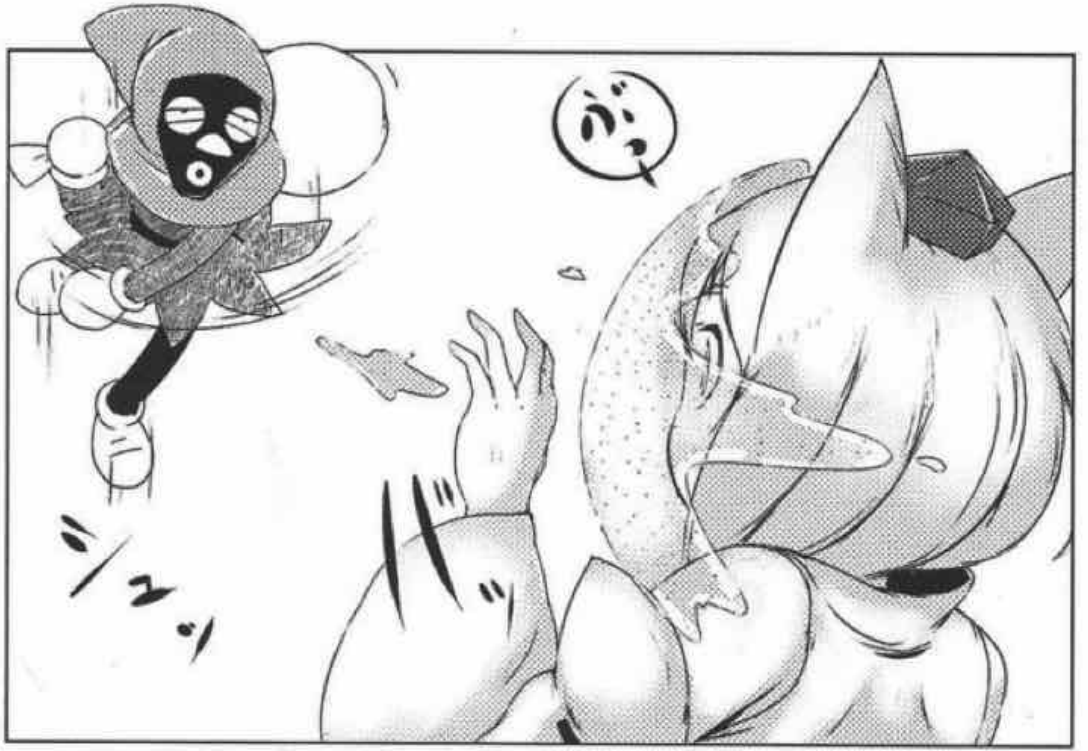


もみじの  
おまんマツ

×ピカリ

すっごい  
光景だわ...

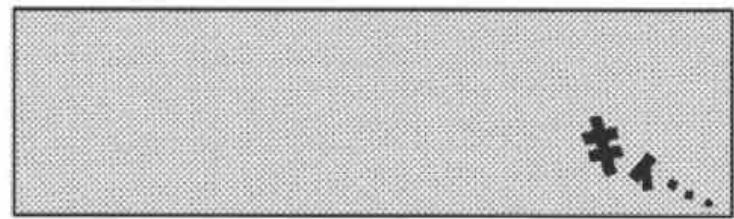
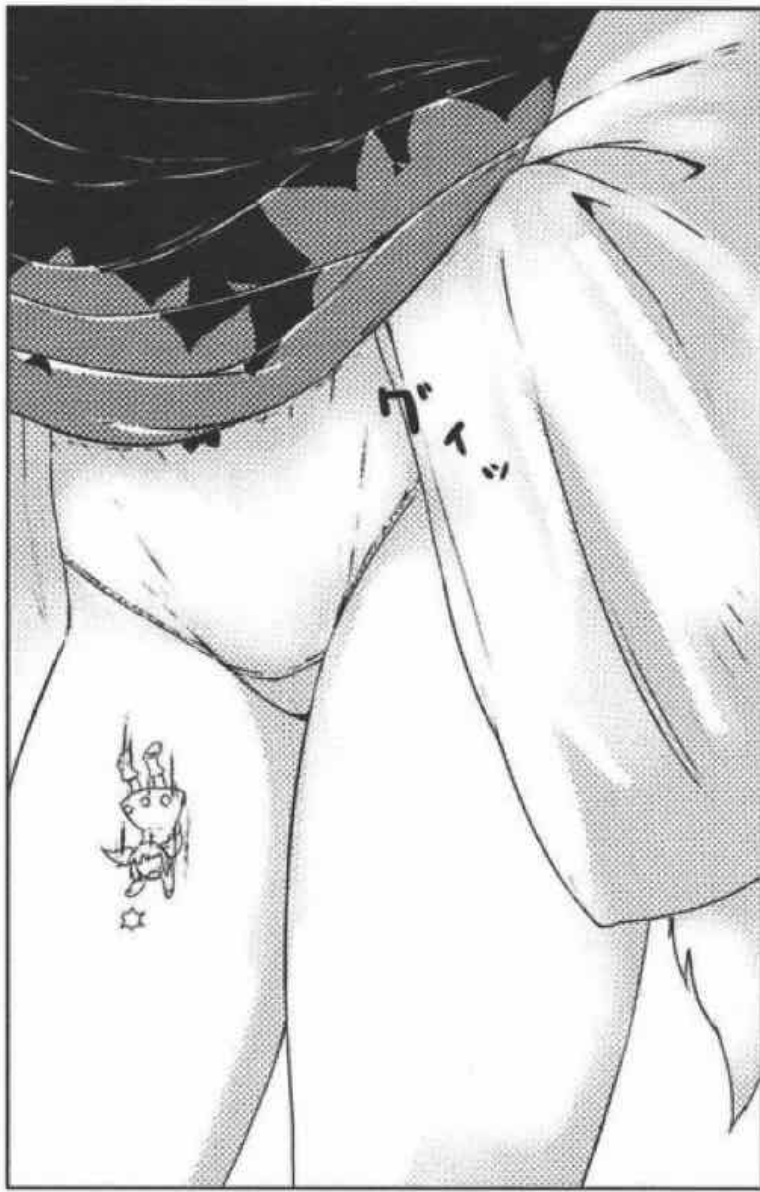










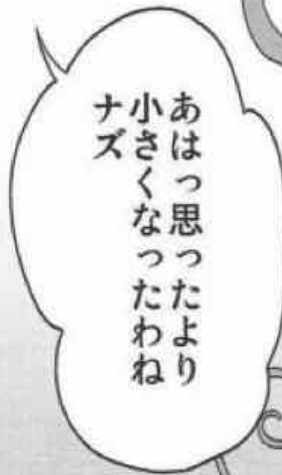








この魔法薬…  
思ったより効くのね



あはっ思ったより  
小さくなったわね  
ナズ



橙ちゃん…  
私をこんなにして  
つもらいなの？



何って  
わかってる  
でしょ？

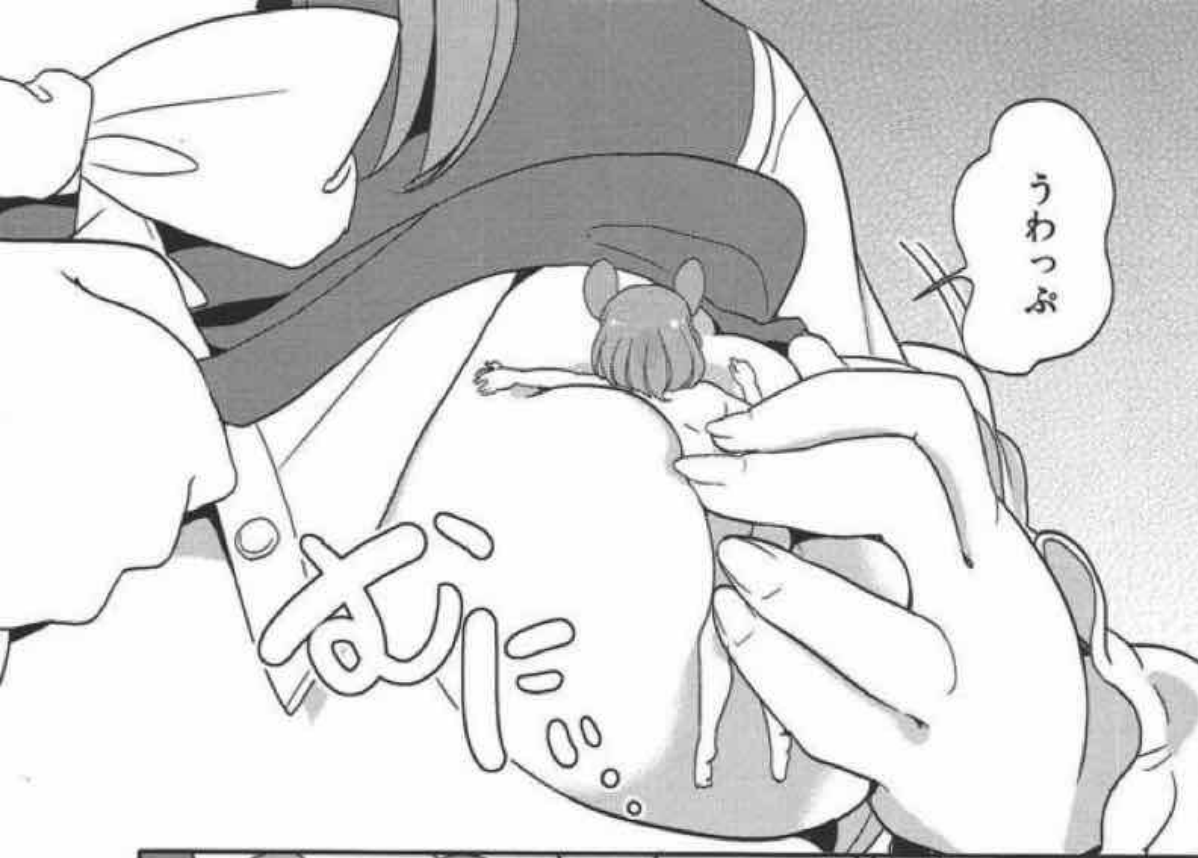


ゴゴゴ

猫は鼠を  
弄ぶものなのよ

猫とか鼠とか

冬野みかん



食べちやうぞ

生きてまま  
丸呑みして  
胃袋でみるんな  
溶かしてあげる

ナズ：私の事  
気持よくしてね

んふふ：  
ナズったら  
震えてて  
可愛い

そうそう  
そうやって  
大人しくすれば  
いいのよ

ちっ橙ちゃん：  
なっ何を

じゃあ早速





あつはあ  
ナズ  
気持ちいいよ



きゅー  
きゅう

気持よくて  
締め付け  
ちやうよつ



あはっナズ  
もつと奥で  
暴れて

たぬぬ...  
入れぬ...



ひあつ  
あつ橙ちゃんっ



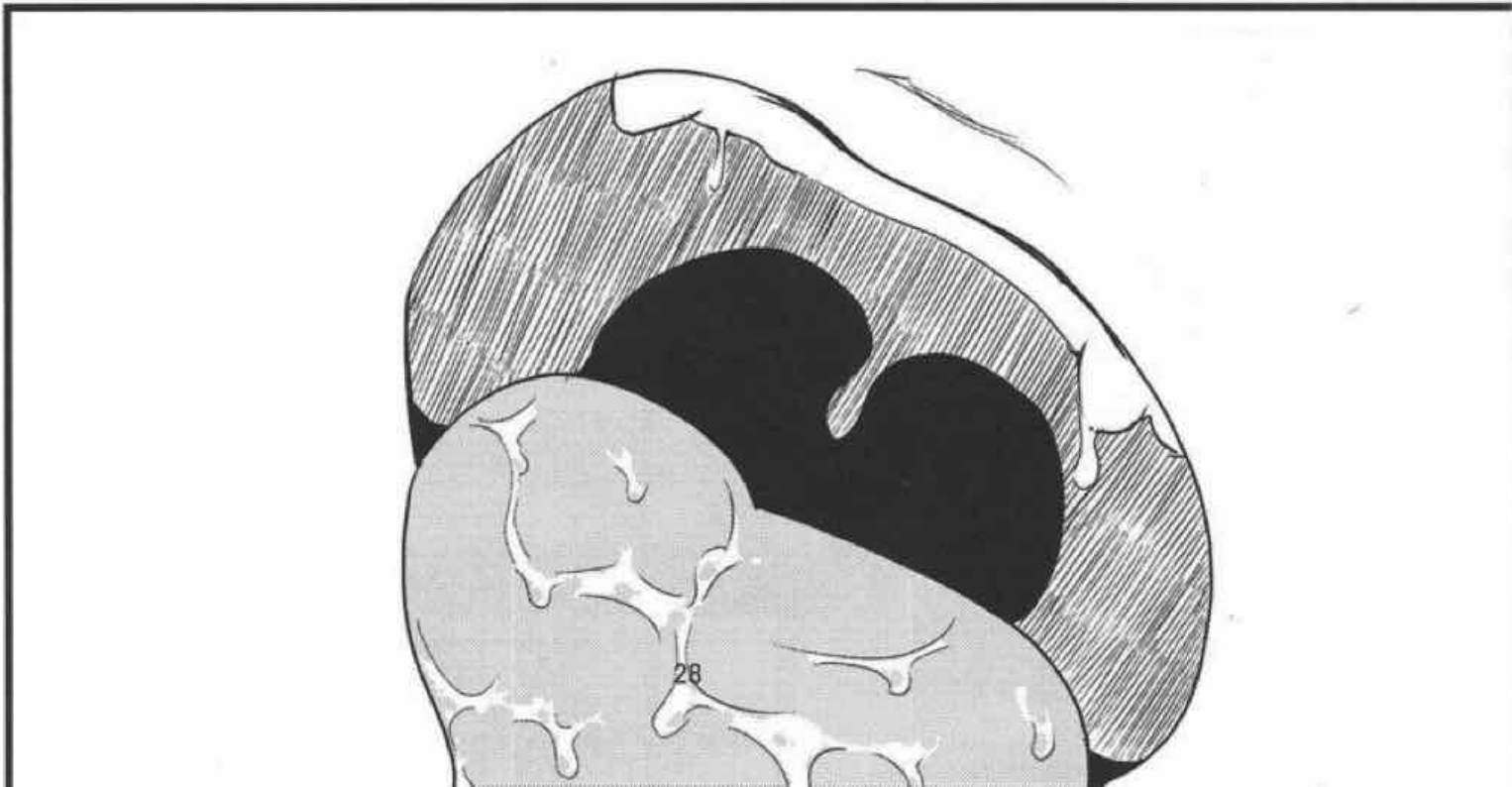
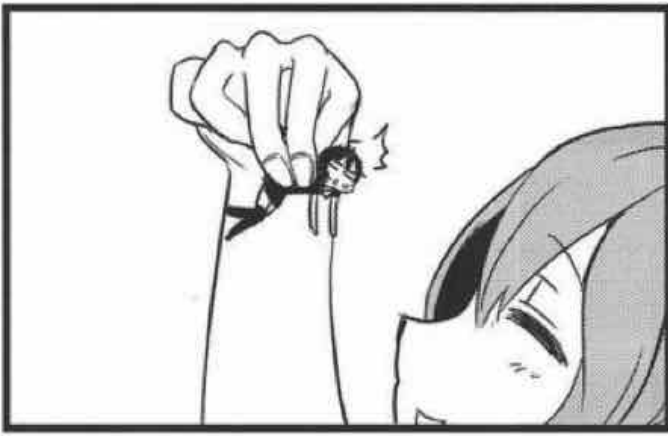
このまま  
イツちやうよ  
ナズを膣に  
入れたまま...

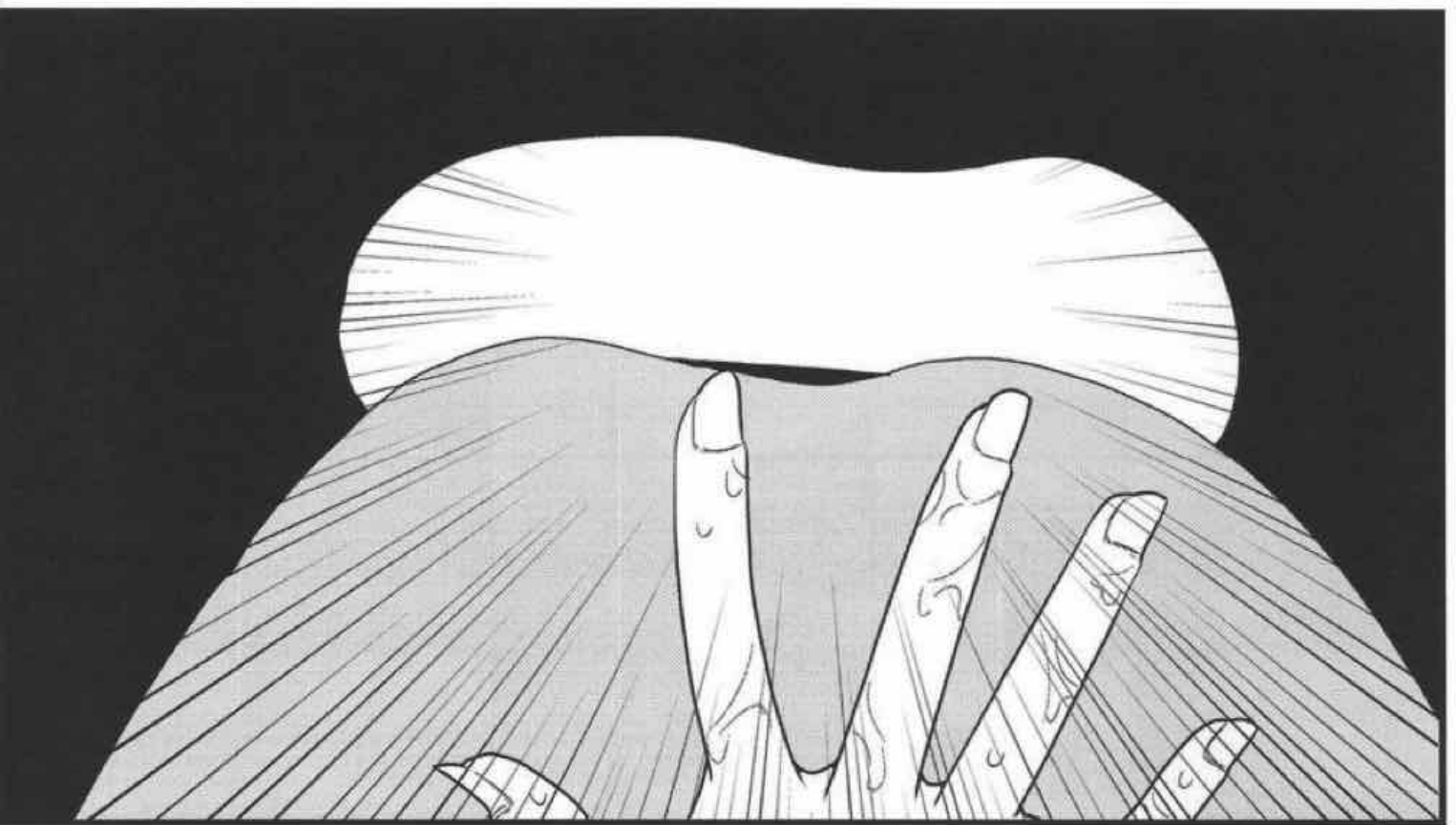
はああ  
奥で...暴れて

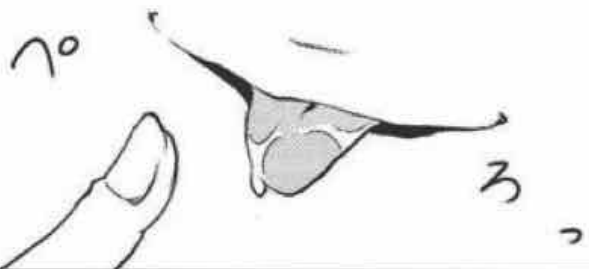














お願い  
もうやめて!

ポロッ



とちっ

せよ

せよ

まだまだ  
これからよ  
たっぷりと  
弄んであげるわ♪

# モヤシ・ウィッチ プロジェクト



つぎは胸で  
挟んであげわ

ええっ!

離して!



1時間くらい前

ふん  
思っていたより  
小さくなったわね

嘘でしょ!?

それは縮小化の  
魔法よ

魔理沙が変な魔法陣を  
踏むから…

お前だって  
ノリノリ  
だっただろ!

悪いけどココで  
足踏みしてる  
場合じゃないんだ!

マスタースパーク!!

何故に?  
半脱ぎ?







滅らず口も  
そこまです  
私の図書室に  
足を踏み入れたことを  
後悔してもらおうわ



このまま踏み潰して  
あげようかしら？

まったくもって  
無様ね♪



一生私の  
玩具にして  
覚悟なさい





あなた  
まだ自分の立場が  
わかってないみたいね

いい加減に  
離してよ!



あなたは私に  
ご奉仕するだけの  
存在なのよ?  
私のユコを気持ちよく  
してもらおうかしら♪

んんっ



なかなか  
上手じゃない?  
素質があるわ

んんっ



こんな場所に  
押し付けるんじゃ  
ないわよ!

んんっ

んんっ



勃っちゃいそう♪  
こんなに興奮したの  
久しぶりだわ



ハア  
ハア



あんなわけ  
あるか!!



驚いた?  
私のはとても  
大きいのよ  
しっかり  
しがみ付いちやって…  
余程好きなのね?



もわっ

脈動が全身に  
伝わってくる

熱い...

それに酷い臭い

ズリッ



私のペニスに  
お似合いね

私にしてあげるよ

もわっ

ズリッ



ズリッ

身体が擦り  
切れちゃう  
でしょ!

冗談じゃ  
ないわ!

ズリッ



しゃっ

意味が  
わからないし!

私のオナニーは  
あなたの神社の賽銭の  
百年分程度の価値が  
あるんだから!

動かすわよ?  
しつかり奉仕  
してもらおうわ

しゃっ







んはあああ♡

ズン

ビュッ

いかにいかに

ビュッ

ズン

ズン



貧血

ワグッ...

感無量...



そういうお前もイカ臭いぜ？

ねえ 下水臭いんだけど？

その後何とか逃げ延びた二人は 何の日には元の姿に戻りましたとき

おわり



…つて



なんじやあ  
こりやあ!



確か昨日  
酔った勢いで  
アリスを襲って

その後…



オオオオオ

いったい…

何が起こってんだ…

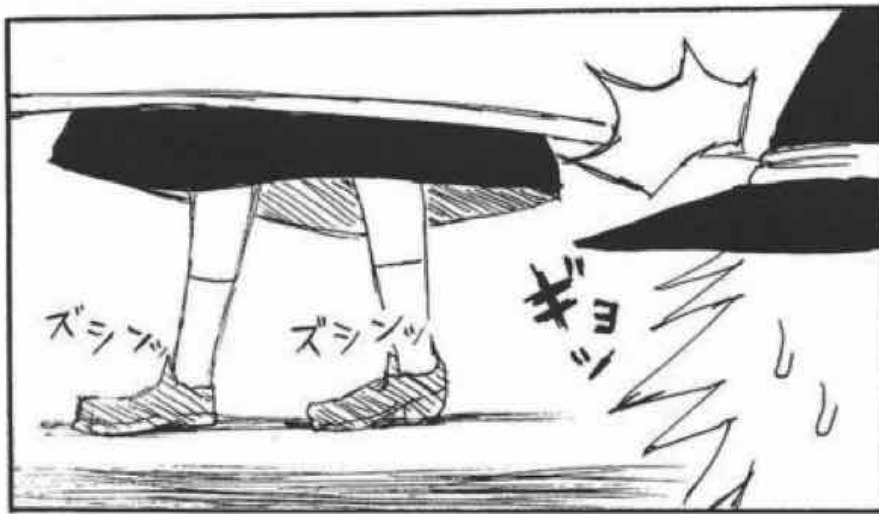
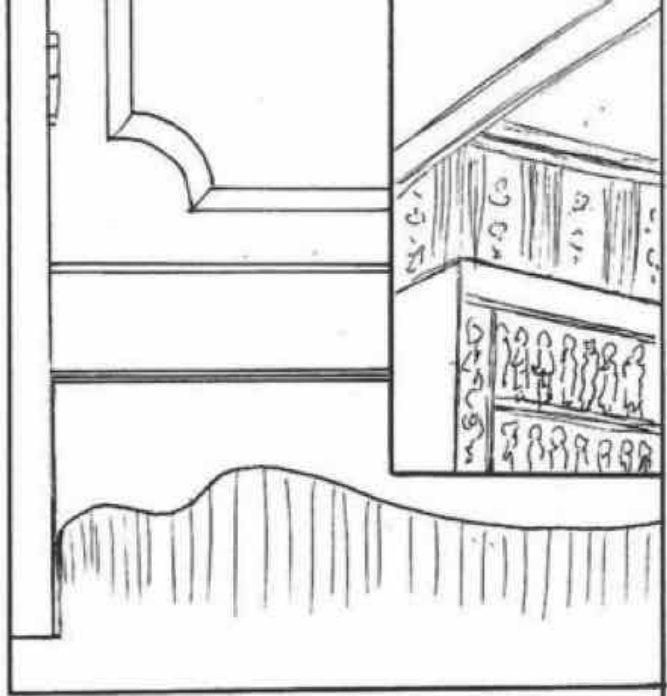


なんだ?

な…









みーつけた♪



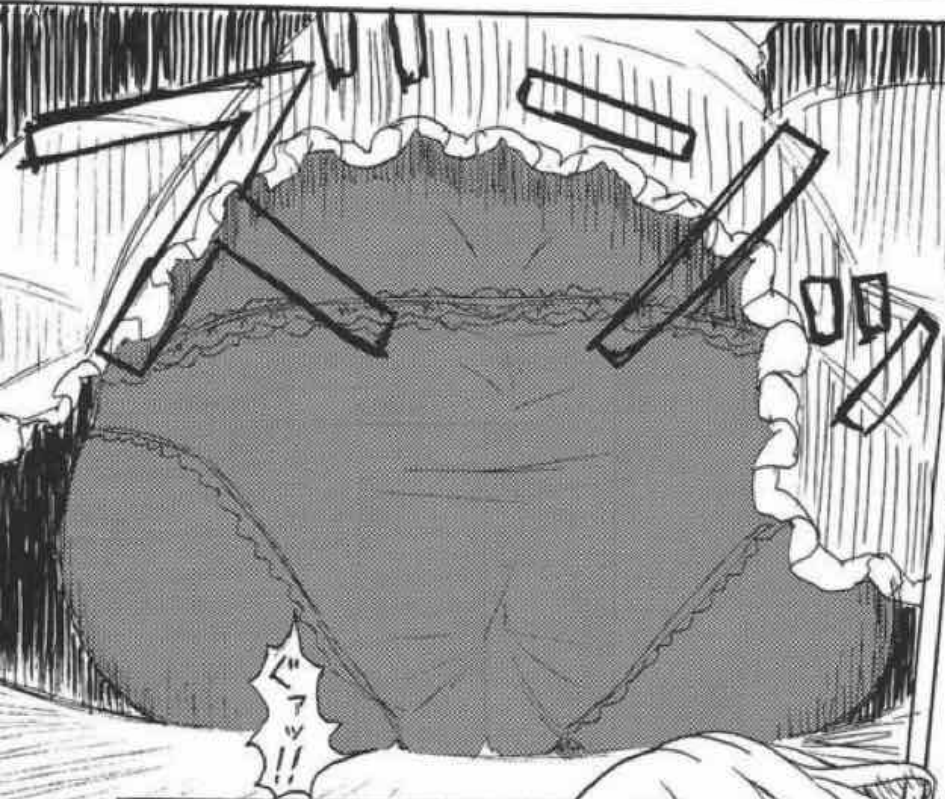


生意気ね

逃げたいの？



あら



ぐわっ!!



それじゃあ

こっぴどあはれる



あはっ♡

完全に包囲  
しちやった♪

これでもう  
逃げられないでしょ



いいこと  
思いついちゃった









お願い

来て…

うわあああああ  
あああああああ

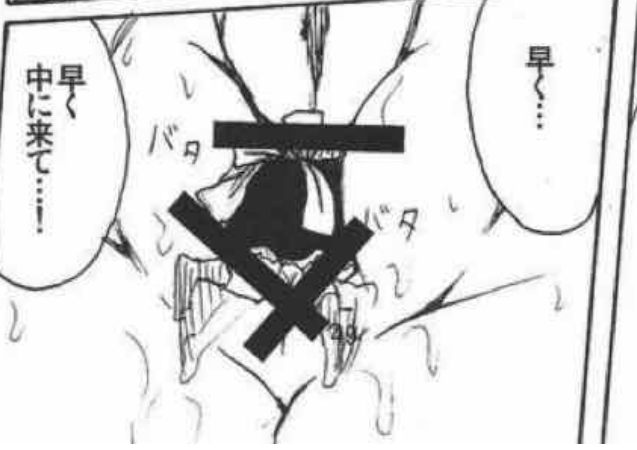


んっ…

ぱくん



きゅん  
きゅん



早…

早く  
中に来て…!

バタ

バタ



おい  
やめろ!

マジでシヤレに  
ならねえって!



小さな小さな  
可愛い魔理沙

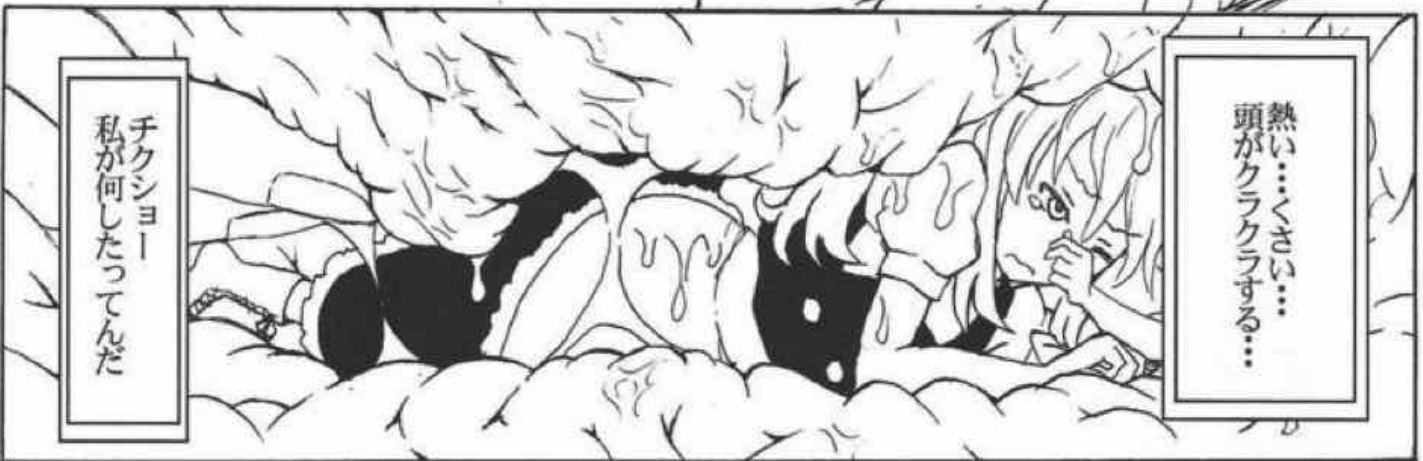


ああすこい…  
魔理沙が中で動いてる



ぐちゅっ

中で必死に  
抵抗してるのかな



チクシヨー  
私が何したってんだ

熱い…くさい…  
頭がクラクラする…



ガッガッ



なんとか外に  
出ないと…!!



これ以上ここにいたら  
死んじゃうぜ





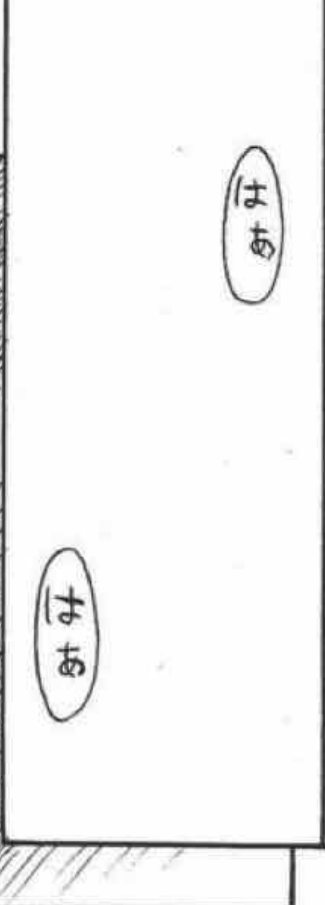
子宮

ゴッオオオオ

らめええええええ!

おま○こダメになつちやううううう!

アアアア



## あとがき

エビゾメ

サイズフェチの中でも多段サイズ差は亜種の印象がありますがいかがだったでしょうか。針妙丸はfigma平均、魔理沙はマイクロマン小型女性くらいを設定しているので手元にある方はイメージしてみてもいいかもしれません。

瀬尾辰也

ぼくの考えた最強のおちんぼです！

冬野みかん

抜きどころは橙ちゃんがお股くちゅくちゅしてるシーンです(ΦωΦ)

細井コウゾウ

えっちなのを描く予定でしたが、お腹が空いたのでこうなりました

メビカリ

この度は縮小合同に参加させて頂きありがとうございました！  
縮小といえばやっぱりトイレネタは描かずにはられませんでした。  
描写的にわかりにくいところあったと思いますが、  
それでも少しでも「良いな」と感じて頂けたらおチビりするくらい嬉しいです。



## 編集後記

主催の黒烏龍です。  
今回の合同誌は、夏コミの巨大化合同に続くサイズ差萌え合同誌第二弾！  
ということで、小人化合同ををやらせて頂いたのですが、  
色々ありまして告知が遅れてしまったことをお詫び申し上げます。  
今回も残念ながら私の作品が拙い出来となってしまう、申し訳ない気持ちで  
一杯なのですが、あと数人ほどどうしてもお誘いしたい方がいるので、懲りずに  
第三弾を計画しております。  
不束者ですが、もうしばらく私の合同誌を生暖かい目で見守って頂けたら幸いです；

## 奥付

原作:上海アリス幻楽団/東方Project  
誌名:お前が小さくなあれ!  
発行日:2014年12月29日  
製作:106m  
著者:黒烏龍

印刷:太陽出版 様

※本誌の無断転載・転用を固く禁じます。

黒烏龍(主催)

エビゾメ

瀬尾辰也

冬野みかん

細井コウゾウ

メピカリ

106m

Powered by 96 + 10